



総合学科推進部通信

第1号

令和7年6月25日

群馬県立渋川青翠高等学校

今年度も総合学科推進部通信をよろしくお願いします。本通信では、総合学科である本校の特徴的な教育活動を随時紹介していきます。今号では、第2学年の「自己探究セミナー」での取り組みを紹介します。

第2学年：自己探究セミナーの取り組み → 「深める」

第1学年の「産業社会と人間」の授業では、キャンパス・企業見学やインターンシップ、福祉交流など、様々な活動を経験し、見聞を「広げる」ことができました。この「広げる」経験を通し、第2学年の自己探究セミナーでは、「深める」をキーワードにキャリア教育を展開していきます。その一つが、昨年度よりスタートした「地域を知る」という学習活動です。

6/11(水)5・6 限に「地域を知る」ための5講座を実施

渋川伊香保温泉観光協会と渋川市教育委員会生涯学習課のご協力をいただき、以下の5講座を開催しました。ねらいは、渋川市を中心とした地域の特性や課題を把握し、情報を収集・整理・分析することです。生徒は2講座を受講し、熱心に講師の話に耳を傾け、メモを取っていました。翌週18日(水)は、各自がワークシートをまとめ、発表を行いました。生徒たちの学習が「深まり」、行動する力に繋がるよう、今後も探究活動に力を入れていきます。

講座1	国際交流講座
講座2	渋川市の今の環境について
講座3	あんしん見守りネットワークって何だろう
講座4	榛名山噴火関連遺跡について学ぼう
講座5	伊香保温泉を中心とした渋川市全般の観光事業の現状や課題について



◎この取り組みは、6月16日(月)付の上毛新聞と「広報しぶかわ」7月号に記事が掲載されます。どうぞご一読ください。